

福祉だより



●発行/社協北六甲台分区●発行日/偶数月●編集/北六甲台分区広報部●配布エリア/北六甲台・上山口東

第78号
平成26年12月22日

西宮市社会福祉協議会
山口支部北六甲台分区
分区長 生田 収



十月三日の北六甲台自治会文化祭の最終日、社会福祉協議会北六甲台分区としてふれあい喫茶を開きました。いつもの時間帯を拡大して、この日は朝十時から午後三時まで、地域の交流の場になることを願って参加しました。子供みこしとふれあい喫茶の最終日。幸いお天気もマアマアでした。朝一番に、障がい支援「青い空」の皆さんが来て下さいました。おみこし巡行の後には、「褒美のマー

ブルチョコやバームクーヘンなどのお菓子を大事そうに持った子供たちが、お父さん、お母さんと一緒にふれあい喫茶に来訪。何から食べようかな...と嬉しそうにこっとした笑顔に、こちらまでニコリ...。

朝早くから準備にかかり、一日中おつかれの喫茶スタッフや、自治会役員のご協力を頂き、喫茶は大盛況！若い人たちも多く、一杯のコーヒーでそれぞれの仲間どうしで楽しそうな話に花が咲いていました。地域のコミュニケーションができたと思います。「お疲れ様、ありがとございました」と自治会役員からの言葉に、疲れも吹っ飛びました。

館内いっぱいコーヒーの香りが漂っているうちに閉店を迎えました。忙



ツッチー佐藤&ギャラクレーズの演奏

上山口東文化祭の開催！

しい一日でしたが、スタッフ一同にとっては幸せな一日でもありました。

社協ふれあい喫茶は、北六甲台は毎月第二水曜日から第三水曜日まで、上山口東は第三水曜日から第四水曜日まで、午後一時半から三時半まで、開いております。小さいお子様たちの手を引いて若いお母さんたちも顔を覚えて下さいね。お待ちしております。



北六甲台自治会館では、社協各部の活動をパネル展示で紹介しました。



秋桜うた声愛好会のカラオケ

「小さく生まれたんですが、今は元気に育ってくれてホッとしています」とお母さん。生まれる前入院したこともあったとのこと。ご主人のご実家と二世帯住宅で、ご家族の温かい支えのもと、無事に出産されたそうです。

中、絹川さんのお宅を訪ねました。九月に新築されたばかりのお家にながらせていただくと、茉穂ちゃんはベビーベッドの中ですやすやとお昼寝中でした。



上山〇二丁目
絹川 茉穂ちゃん
(二カ月)
まほ

こんにちは
赤ちゃん！

“茉穂”ちゃんというお名前は、生まれた時、稲穂の季節だったことから“穂”、好きなジャスミン(茉莉まつり花)の花から“茉”を取って名づけられたそうです。お話伺っている間にこの機嫌よく目覚めた茉穂ちゃん、大きな瞳でこちらを見てニッコリ。お名前に込められたとおり「優しく元気で思いやりのある」お子さんに成長されているらしいです。

真新しいお家には、お兄ちゃん用のおもちゃでダンボール製キッチンセットが並んでいます。

「主人が料理をするのを見て興味を持っています。うだったので、ネットで探して購入しました」とお母さん。もう少ししたら、きつと茉穂ちゃんも、お兄ちゃんと一緒に仲良く遊ぶことでしょう。

主任児童委員 小澤 薫



「親子ヨガ」を開催！

子育て支援部「ともだちつくるう」スタッフ

催しました。この日は親子十二人が参加。マットに座り、佐治さんの歌に合わせてヨガのポーズをとっていきます。

中には、「キヤッキヤッ」と喜ぶお子さんや、途中で寝てしまうお子さんも。一時は、佐治さんを囲んで、育児相談にもお答えしていただきました。

「子どもと一緒に楽しめるプログラムだったので、本人の刺激になったことがよかったです。特にそうさんの動きで足の間を通すとテンションがあがったので、家でもやってみたいと思います。体を動かして私もリフレッシュになりました」(上山〇二丁目E・U)。

「初めてのヨガだったんですが、体を伸ばしたり気持ち良かったです。夜、同じベッドで寝ていて、ずっとくっついていて状態なので朝起きると体がガ

お知らせ

「ともだちつくるう」は、就学前のお子さんと保護者なら、どんなでも参加できます。申し込みは不要です。

1月23日(金)
2月27日(金)
3月27日(金)

時間 10時～12時
場所 北六甲台コミセンA室

チガチにこつてます...。なので、明日からできそうなヨガを続けたいです」(北六甲台三丁目K・Y)。「赤ちゃんと一緒に出来るヨガを教えてください、一緒に楽しく出来ました。良い刺激になったようで途中でぐっすり眠ってしまいました。また、家でもやってみようと思います」(北六甲台一丁目A・N)。「子どもがうれしそうに体を動かして、楽しそうにしていたので良かった」(北六甲台三丁目H・I)。「久しぶりに体を動かして楽しいひとときでした。けっこう汗がでました」(K・K)など、参加した保護者の方から、たくさんのお声をいただきました。

ヨガで親子の絆も深まり、心身共にリフレッシュされたようで、皆さんすっきりしたお顔で帰路につかれました。また、次回お会いできるのを楽しみにしております。

男性限定ボランティア交流会を開催！



12月14日、自治会館でボランティアセンター主催の初めての男性だけを対象としたボランティア交流会を開催しました。ボランティアセンターの登録者4名と地域活動に関心をお持ちの8名に社協関係者3名を加え、15名の男性で約2時間懇談しました。

冒頭、主催者から今後の高齢者ケアのための人材確保の必要性等の開催趣旨を説明し、意見交換に入りました。最初に参加者から地域活動との関わり等を中心に自己紹介をしてもらい、その後、男性がリタイア後、地域活動に参加する上での進め方等について懇談しました。

最後に今回の交流を今後も継続することとし、次回は1月25日（日）に開催することを確認して終了しました。（ボランティアコーディネーター：日高・記）



十一月十六日、北六甲台小学校グラウンドにおいて、社協と自治会の共催による三世代交流グラウンドゴルフ大会が行われました。

社協の生田分区長の挨拶と、自治会の岩見会長

の素敵な励ましの言葉の後、秋晴れの絶好のコンディションの中、八組（一組八人）が各ホールから同時スタートしました。

皆さんの豪華賞品をめざしたプレイの一打一打

三世代交流グラウンドゴルフ大会 地域の皆さんが一つになって

高齢福祉部 木割敏男



北六甲台小学校の四年生は、二学期の総合的な学習の時間に、福祉の学習をしています。その一つの活動として、十月二十四日（金）に、北六甲台ボランティアセンターの方々の手助けを受け、車いす体験を行いました。

まず最初に車いすの操作方法や注意点などを学び、そのあとに実際に二人一組になって操作をしました。

操作するまでは簡単そうに思っていました。が、実際に操作してみると、



段差で引っかかりたり、カーブの所が曲がりにくかったりと、思い通りにいかず、難しさを実感しました。

活動後、子どもたちは、「車いすに乗っている人が困っていたら助けてあげたい」「車いすに乗ってみて、町にはたくさん障子があることがわかった」といった感想を聞かせてくれました。

この体験を通して、車いす生活の大変さを感じ、車いすに乗っている人への思いやりが深まりました。

十二月三日（水）山口公民館で山口九名と北六甲台の十一名のコーディネーターで交流会を持ちました。

北六甲台小学校が出来るまで山口小学校で子ども達はお世話になっていました。その頃PTAで一緒だった方が、コーディネーターとして活躍されていました。久しぶりの顔合わせで懐かしさも加わり和やかな雰囲気の中



で交流会が開催されました。

市社協の高田さんの司会でまず自己紹介が始まりました。その後は活動報告の交換です。

北六甲台からはボランティア活動報告を配布し、二つの大半はカーボランティアでボランティアの高齢化と活動者が限られてしまうという悩みを報告。

山口では個人的ニードはほとんどなく特に介護保険制度が施行されてからは個人ニードの減少が著しくなった。イベントへのボランティア派遣を、ボランティア登録カードを作り往復はがきで募っている。例えばさくら祭りや文化祭など地域の催し物に派遣している。分区役員は全て自治会役員で主にボランティアセンターが分区の役割も担っている。分区とボラセン



の境目がないので事業部を立ち上げたいなどの報告がありました。

その後カーボラの仕組みなどを質問されたり、山口のふれあい農園の説明などがあつたりして、一時間半が物足りないほどの盛り上がりようでした。今後毎年十二月の第一水曜日に定期的に交流会を開催することを決定し閉会しました。

北六甲台小学校福祉体験学習

実際の車いす操作の難しさ

北六甲台小学校四年生担当教諭 川田裕子

山口&北六甲台ボランティアコーディネーター交流会

分区ごとのボラセン活動の違い

ボランティアセンター 井上さち子

歳末助け合い街頭募金

ご協力ありがとうございました

38,626円
の募金を頂きました



な笑顔でお会いできる事を楽しみにしております。お身体を大切に。